

10の姿 道徳性・規範意識の芽生え

教育・保育要領には「友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要が分かり自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。」とあります。

こども園は子どもが家族以外の人と初めて生活する場所です。つまり、家以外の社会に初めて触れる場とも言えます。

子どもたちはこの時期に小学校以降はもちろんのこと、大人になってからの社会生活につながる大切な力を身に付けます。

それは年長児のような大きな幼児だけでなく2歳児のような、まだ3歳未満児である時期からその基礎が育まれます。



2歳頃になると自我を主張するようになり、友達と玩具の取り合いなどが増えます。そうした中で他者という存在に気付き始めます。

3歳頃になると、保育者に自分の思いを受け止めてもらった経験を重ねることで、友達にもものをゆずってあげるなど、少しずつ自分の思いを整理できるようになります。

4歳頃になると気の合う友達ができるようになり、相手に共感したり、思いやりのある行動をとれるようになります。

そして、小学校入学前になるころには友達とぶつかり合う中で、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けたり、友達に気持ちを受けとめてもらうことで、自分の行動を振り返り、していいことや悪いことが理解できるようになります。

また、みんながより楽しく遊べるようにルールを作り替えるなど、工夫するようになります。

こうした中で、社会で他者と共に生きていくとはどういうことか、どのようにしたら円滑に進み、他者も自分も満足できるかなど社会で生活することの基礎を身に付けていきます。

そうした活動は大人から指示されて学んでいくのではなく、自分で考え、葛藤し、工夫していく中でその力が育まれます。つまり子どもの主体的な活動の中で育まれていきます。

園では、そういった子どもの育ちを邪魔しないように気をつけるとともに、より深く身につけていくようなサポートをしています。



おうちでもそういった機会が多くあると思います。大人が指示し教えるだけでなく、子どもの工夫を尊重しつつさりげなくサポートしてあげてください。





認定こども園

やまざきゆめの森こども園

2021

えんだより

11月

11月の環境認識のテーマは「家族」です。家族の名前や家での役割は？家の中にはどんな部屋がある？など、子ども達の身近な環境について一つ一つ丁寧に確認していきます。そこからどんな遊びに発展していくのか楽しみです。

また、保育参観では子ども達の普段の様子を一緒に体験していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

月	火	水	木	金	土	日
1	2 🍰 こうせいくん・6	3 文化の日	4	5	6	7
8 体育あそび	9	10 保育参観	11 園児報恩講 🍰 みそらちゃん・6	12 保育参観 🍰 りおちゃん・6	13	14
15 体育あそび	16 保育参観	17 わらべうた 講師 霜康代先生	18 保育参観	19 保育参観	20	21
22	23 勤労感謝の日	24	25 城小1年との 交流会(みどり)	26 身体測定	27	28
29	30					

※体育あそび・・・体操服を着用して登園して下さい。

お知らせ・おねがい

- ・保育参観…10日～19日の期間に保育参観を行います。日程は別紙をご確認の上、時間までにお集まりください。マスクの着用と水分補給のできるものをご持参ください。
※当日、体調に不安のある方は園まで連絡の上、参加をご遠慮ください。
- ・みどり組は25日に城山小1年生との交流会があり、城山小学校に出掛けます。上靴をお持ちの方は当日持たせて下さい。
- ・12月に予定しておりました「もちつき」は、内容を変更して行う予定をしておりますのでよろしくお願いいたします。詳細は後日お知らせいたします。